

渡辺 勝幸

宮城県議会議員渡辺勝幸
県政レポート 第9号
発行 宮城県議会議員渡辺勝幸事務所
発行日 平成30年1月28日

宮城県議会 第362回(平成29年11月) 定例会を終えました!

11月24日、宮城県議会第362回(平成29年11月)定例会が開会されました。この議会においては、原子力発電所が運転停止中でも出力規模に応じ課税できる「出力割」を盛り込んだ次期の「核燃料税条例」など知事提出の53議案を可決、「2025年国際博覧会の大阪・関西への誘致に関する決議」など議会提出議案6件を可決、請願3件を採択しました。

県11月補正予算の主な内容について紹介します

- **東日本大震災復興交付金基金造成費 135億3524万円**
復興地域づくりに必要な事業費等の積立
- **新規 二次交通利用促進費 4100万円**
インバウンド拡大に向けた仙台空港から観光地への直行バス等の利用促進
- **隣県等連携による外国人観光客誘致促進費 760万円**
山形県等と連携したタイからの誘客促進
- **農山漁村地域復興基盤総合整備費 49億5224万円**
津波被害農地のは場整備等
- **公共事業等推進費(ゼロ県債) 14億円**
除融雪、交通安全施設、河川整備に係る県単独公共事業費
- **県立学校施設整備費 1億6500万円**
南部地区職業教育拠点校整備に向けた基本・実施設計



自民党・県民会議所属の一回生は先の補選で9人となりました。

平成30年1月5日、仙台市中央卸売市場業務開始式(初せり)に出席しました。

渡辺勝幸は、宮城県議会総務企画委員会副委員長に就任しました

この11月議会より、総務企画委員会副委員長に就任しました。総務企画委員会では、県庁総務部、震災復興・企画部等の所管事項について議案の審査をします。また、いじめ・不登校等調査特別委員会にも所属することになりました。この一年間は、震災復興、いじめ・不登校問題などを中心に取り組んでまいります。



11月16日予算特別委員会で質疑に立ちました

11月16日に開催された予算特別委員会において、質疑に立ちました。この委員会では、平成30年度の宮城県の予算をつくる大方針について、前年度の決算も踏まえて見解を問うものとされています。質問内容は以下の通りです。宮城県議会のホームページで質問内容の動画を見ることができますので、ぜひご覧ください。

渡辺勝幸質問内容



1 平成30年度当初予算重点項目について

平成30年度は震災復興計画の発展期へ移行するが、重点を置く施策について、当初予算編成に当たっての知事の思いと併せてどうか。

2 平成30年度の歳入について

(1)平成33年度以降も続く復興対応について、国による財政支援の継続を含む財源が見えないことは、財政運営上の懸念材料である。この点を意識しながら、平成30年度の歳入見通しについて、現時点での認識はどうか。

(2)平成28年度の税収は、国税や東北各県の県税収入が減少傾向にある中、我が県では対前年度比で増加した。

一方、平成30年度当初予算フレームでは、平成29年度当初予算と比べて県税収入を200億円以上少なく見積もっているが、この見通しの根拠についてどうか。

3 みやぎ発展税の成果について

(1)平成30年度の税収見込額はどうか。

(2)現行の第2期における5年間の税収推移はどうか。

(3)産業振興分野における活用事業の成果と平成30年度の取組についてどうか。

(4)震災対策分野における活用事業の成果と平成30年度の取組についてどうか。

(5)産業振興の取組により企業進出が促進され、各市町村の固定資産税の増収につながっていると思われる。

平成30年度の固定資産税の増収効果について、見込みはどうか。

4 地方消費税の清算基準、税制改正について

(1)地方消費税の配分について、国では老年・年少人口比率に改める議論がなされており、我が県にも影響が及ぶことが想定される。地方消費税の清算基準について、現時点の見解はどうか。

(2)地方財政計画に関し、国の財政制度等審議会では、国庫補助事業の不用に係る地方負担分について決算を踏まえた精算が行われておらず、是正が必要との指摘があった。

これに対する見解について、我が県の当該地方負担分の規模と併せてどうか。

5 「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」について

(1)2020年東京パラリンピック大会に向け、我が県の障害者スポーツ振興の機運を醸成し、障害者スポーツ支援政策に的確に予算措置すべきだが、平成30年度の取組についてどうか。

(2)我が県の子どもの体力・運動能力は全国平均と乖離が見られ、施策評価も「やや遅れている」とされ、厳しい状況だ。一生を健康やかに、安心して生き生きと暮らすためには、幼少時からの体力向上が重要と考えるが、平成30年度の取組と併せて見解はどうか。

(3)1歳6か月児及び3歳児の調査では、我が県の1人平均むし歯数、有病率ともに全国平均を上回っている。8020運動においても、幼少時からの虫歯対策が重要とされているが、平成30年度の取組と併せて見解はどうか。

渡辺勝幸 が取り組んだ主な政策テーマ及びその活動

県民の皆様から頂いた要望、行政調査・説明等、渡辺勝幸が今期取り組んだ政策テーマの主なものについてご報告します。一つでも多くの県民の声が政策として実現できるようさらなる努力をしております。

平成29年
11月~12月

政策調査活動

POLICY INVESTIGATION ACTIVITY

❖ 第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」開会式に宮城県議会を代表して出席しました。東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、県内における障害者スポーツの振興に努めてまいります。



❖ 自由民主党全国青年議員連盟主催の岸田文雄政務調査会長との意見交換会に出席しました。全国の青年議員とともに様々な地方の声を岸田政調会長に届けました。



❖ 山形ムービー国際フェスティバル。山形市は映画分野における「ユネスコ創造都市」に認定されました。宮城県議会と山形県議会の連携により観光・文化振興を進めてまいります。



❖ 政府の拉致問題対策本部、宮城県、多賀城市が主催した拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓い—奪還—」を鑑賞しました。



個人献金のお願い

地盤も看板もない渡辺勝幸の政治活動を支えるためには、皆様の力強いお支えが引き続き必要です。B4一枚の活動報告を5000世帯に郵送するだけでも、82円×5000世帯=41万円の費用がかかります。切手1枚でも大変助かります。なお、献金いただけます場合は、事務所までご一報くださいますようお願い申し上げます。ボランティア・ボスティング活動へのご支援も併せてお願いいたします！

❖ 岩手県議会・宮城県議会国際リニアコライダー建設実現議員連盟で、総理官邸に要望活動。菅義偉官房長官に国際リニアコライダーの東北誘致を要望しました。



その他議会以外でも積極的に活動しています

【市民祭り】

沖野地区市民まつりにお招きいただきました。各地域の敬老会・秋祭り等にお招きいただきありがとうございました。



【自民党党務】

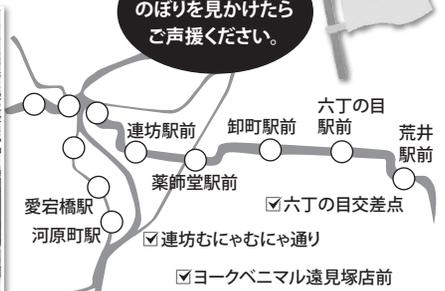
青森市で開催されました、自民党青年局北海道・東北ブロック会議に出席しました。北海道・東北地方の青年政治家と交流を深めました。



平成23年より若林区内で継続してきた朝の街頭活動は
690回となりました。

(平成30年1月16日現在)

「つくる」の
のぼりを見かけたら
ご声援ください。



街頭でお声がけください。

第11回 渡辺勝幸 県政報告会

日時 平成30年 2月4日(日)
午後4時から開催

場所 沖野市民センター
仙台市若林区沖野7-34-43



12月10日に第10回県政報告会を松音寺において開催しました。多くの方にお集まりいただきまして、誠にありがとうございました。第11回の県政報告会は、沖野市民センターにて開催いたします。宮城県議会における県政全般の議論をはじめ若林区の地域的課題について渡辺勝幸がお話をします。多くの皆様にお越しいただきますようお願い申し上げます。なお、午後5時から同会場において沖野後援会の新年会を開催します。ふるってご参加ください。

渡辺勝幸プロフィール

昭和50年生まれ仙台市若林区出身。42歳。沖野中、仙台一高(46回応援団長)、慶應義塾法学部卒。慶應大学在学中より市川一朗参議院議員政策秘書(平成12年より22年)。平成27年宮城県議会議員(若林選挙区)初当選。現在、宮城県議会 総務企画委員会副委員長、いじめ・不登校等調査特別委員会委員。東北大学大学院非常勤講師(情報技術経営論)。仙台市立沖野東小PTA会長。

公職選挙法により、
政治家が選挙区内の人に年賀状などの
時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。
ご理解賜りますようお願い申し上げます。

県政についての声をお聞かせください

宮城県議会議員 渡辺勝幸事務所

〒984-0816 仙台市若林区河原町1丁目7-29-101
TEL 022-398-6266 FAX 022-398-6269

✉ watanabekatsuyuki@yahoo.co.jp
@katsuyuki510 facebook.com/katsuyuki.watanabe

HP <http://katsuyuki.jp/>



県政レポートにつき毎号多くの方からお手紙やメールをいただきましてありがとうございます。県政活動の参考にさせていただいております。